

環境クリエイター® TakasaGo!

 高砂熱学



東証プライム：1969

2023年2月10日

2023年3月期第3四半期 決算説明資料

高砂熱学工業株式会社

目次

1. 2023年3月期第3四半期 連結決算概要
2. 2023年3月期 連結業績予想・株主還元
3. 成長戦略の進捗
ESG・SDGsへの取り組み
外部機関からの主な評価と受賞

Appendix. 資料集

1.2023年3月期第3四半期 連結決算概要

環境クリエイター® TakasaGo!

 高砂熱学

2023年3月期第3四半期 連結業績サマリー

3Q累計における売上高、売上総利益、ならびに受注高は、創業以来の最高額を更新

順調な工事進捗により前年同期比増収、各段階利益とも増益。成長投資強化を継続して実行

受注高は、工場向け空調を中心に、一般事務所等も増加し、前年同期比+28.8%

(単位：百万、%)	22/3期3Q	23/3期3Q		
	実績	実績	増減	増減率
売上高	200,161	238,681	+38,519	+19.2
売上総利益 (売上総利益率)	26,479 (13.2)	30,591 (12.8)	+4,112 (▲0.4)	+15.5 -
営業利益 (営業利益率)	7,499 (3.7)	8,521 (3.6)	+1,022 (▲0.1)	+13.6 -
経常利益 (経常利益率)	8,424 (4.2)	9,787 (4.1)	1,363 (▲0.1)	+16.1 -
四半期純利益 (四半期純利益率)	5,769 (2.9)	6,920 (2.9)	+1,150 (±0.0)	+19.9 -

受注高	234,735	302,443	+67,707	+28.8
繰越高	266,023	332,649	+66,626	+25.0

◆売上高：

単体・海外子会社において、順調な工事進捗により増収

◆売上総利益率：

3Q期間：売上総利益率16.0%
(過去4か年平均利益率対比+2.4%)

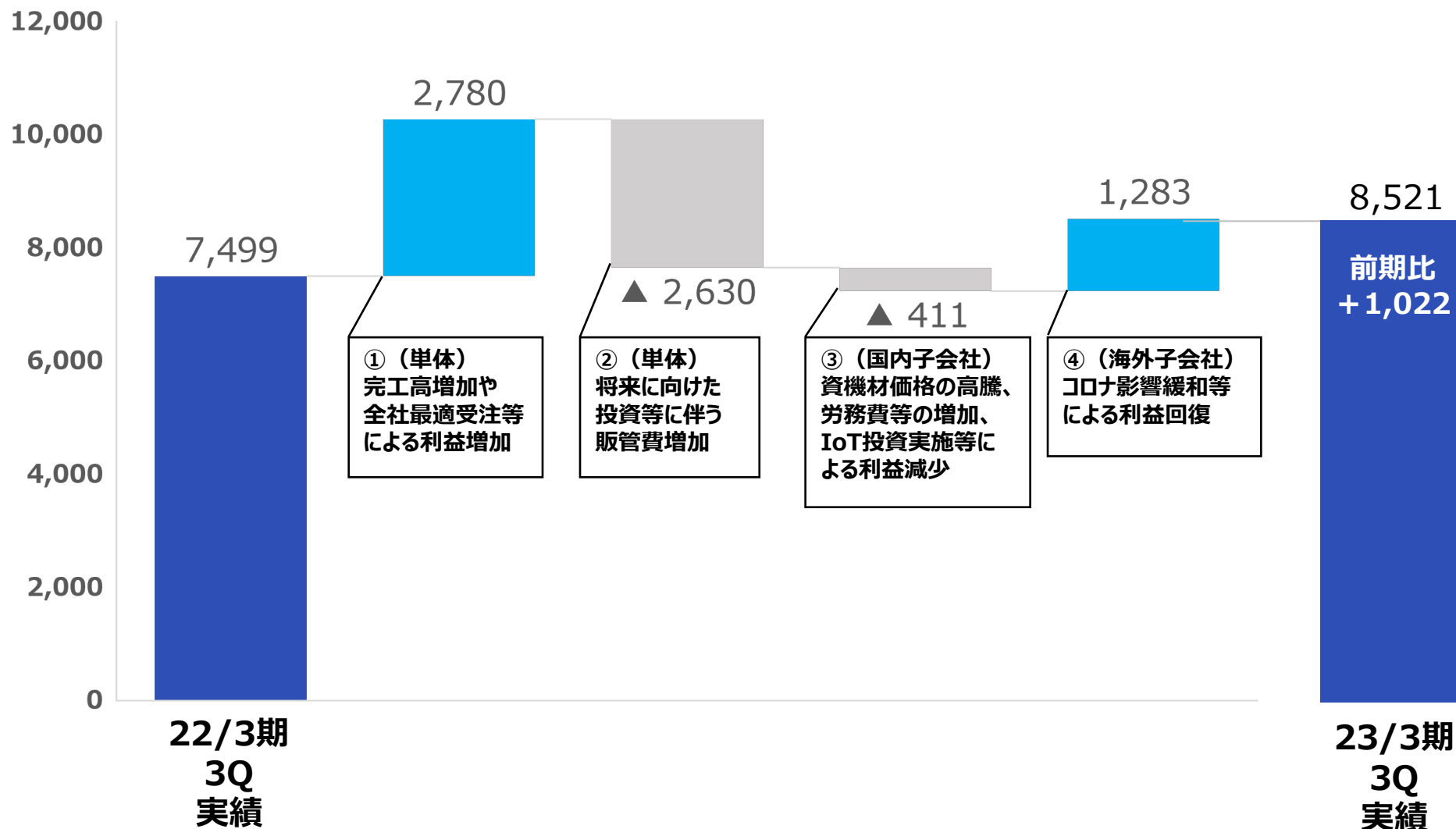
参考) 3Q期間：単体売上総利益率
⇒17.3%(過去最高の利益率)

◆受注高：

豊富な物件情報量のもと、工事の大型化が進むなか、完工量や施工配員計画を考慮した、計画的受注活動を展開し、一般・産業空調分野ともに前年同期比で増加

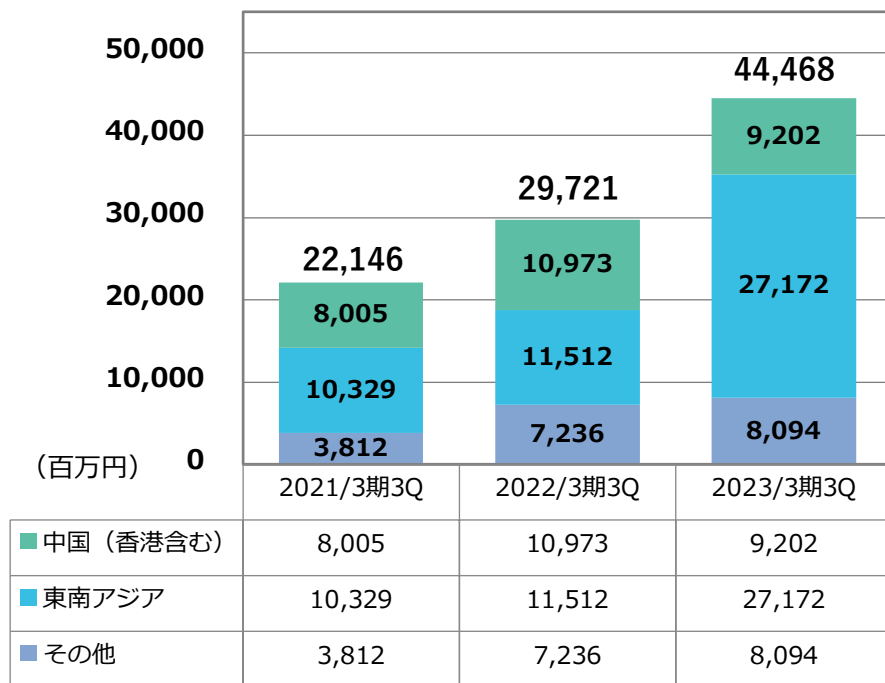
連結営業利益の主な増減要因（前年同期比）

（単位：百万円）

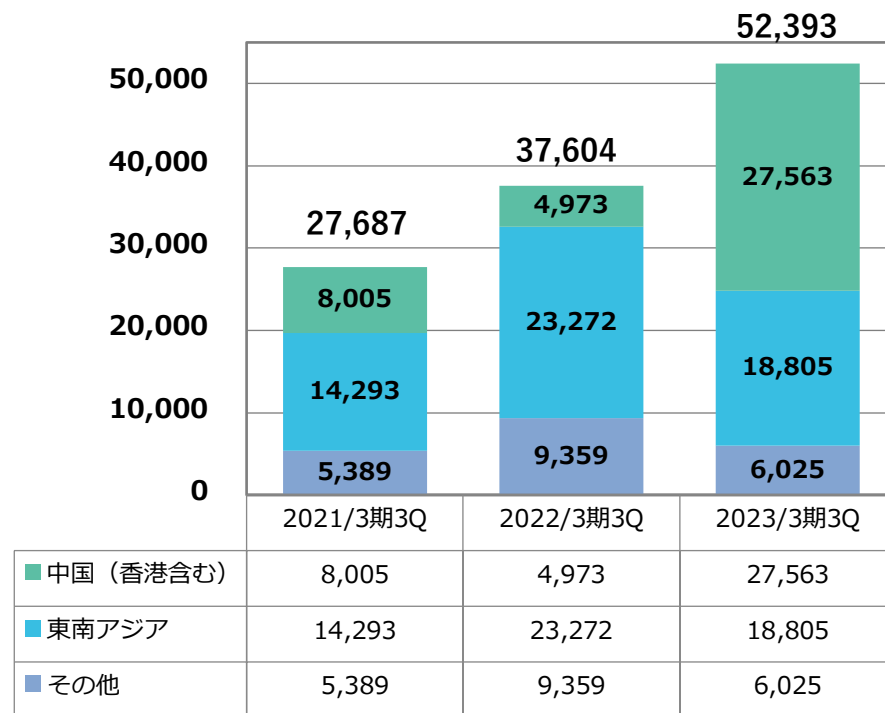


(補足資料) 国際事業の状況 - 地域別内訳

売上高推移



受注高推移 (注) 受注高、売上高のセグメント間取引については、調整前。



23/3 3Q 概況

完工: 東南アジアを中心にコロナ制限が緩和し、順調な工事進捗により、前年同期比 +49.6%

受注: 半導体を中心に工場建設需要の堅調さと一般空調での大型受注により、前年同期比 +39.3%

バランスシート (前年度末比)

(単位：百万円)

	2022年 3月末	2022年 12月末	増減
流動資産	228,208	237,935	+9,727
現金・預金等	56,960	55,526	▲1,434
売上債権等 ※1	158,944	161,520	+2,576
その他	12,304	20,889	+8,585
固定資産	28,864	31,343	+2,479
投資その他資産	43,663	44,001	+338
総資産	300,736	313,280	+12,544

※1 ⇒ 受取手形・完成工事未収入金等、電子記録債権

※2 ⇒ 支払手形・工事未払金等、電子記録債務

	2022年 3月末	2022年 12月末	増減
流動負債	134,342	141,966	+7,624
仕入債務等 ※2	86,272	75,641	▲10,631
工事損失引当金	2,018	1,110	▲908
短期借入金	8,058	22,050	+13,992
未成工事受入金	16,116	18,746	+2,630
その他	21,874	24,413	+2,539
固定負債	29,496	29,295	▲201
社債	25,000	25,000	0
その他	4,494	4,295	▲199
純資産	136,897	142,017	+5,120
負債・純資産	300,736	313,280	+12,544

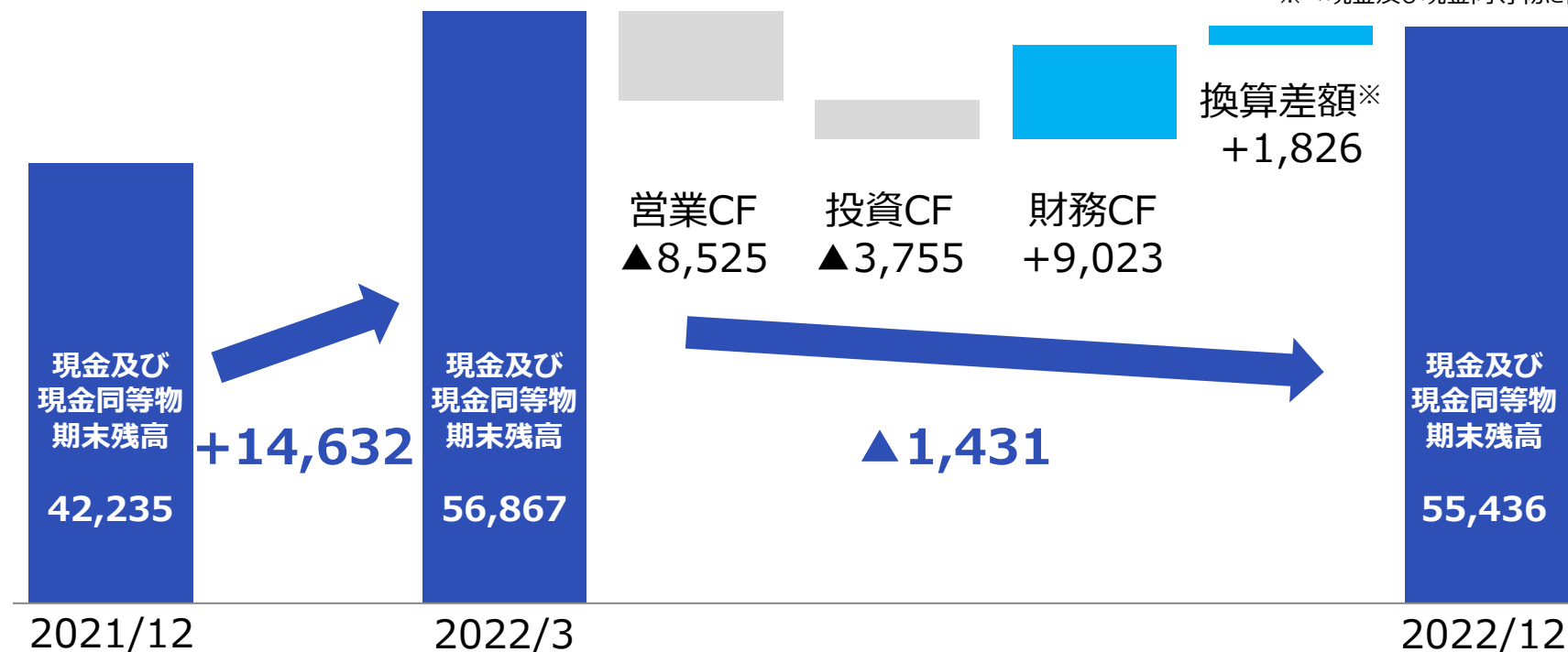
自己資本	132,897	137,488	+4,591
自己資本比率	44.2%	43.9%	▲0.3pt

キャッシュ・フロー

現金及び現金同等物期末残高の推移

(単位：百万円)

※⇒現金及び現金同等物に係る換算差額



- ◆ 営業CF: 仕入債務の減少や法人税の支払等により、▲8,525
- ◆ 財務CF: 短期借入の実施等により、+9,023

2.2023年3月期 連結業績予想・株主還元

2023年3月期 連結業績予想（上方修正）について

- ◆ 単体において、半導体等の大型工場をはじめとする豊富な繰越工事が、計画以上に進捗。海外子会社において、新型コロナウイルス感染症による各種制限の緩和が進み、設備投資も回復。施工体制強化と生産性向上に資する取り組みも加わり、売上高・各段階利益とも上方修正。
- ◆ 大都市圏の再開発プロジェクトや半導体関連を中心とする製造業での建設需要の堅調さが継続。通期受注計画も上方修正

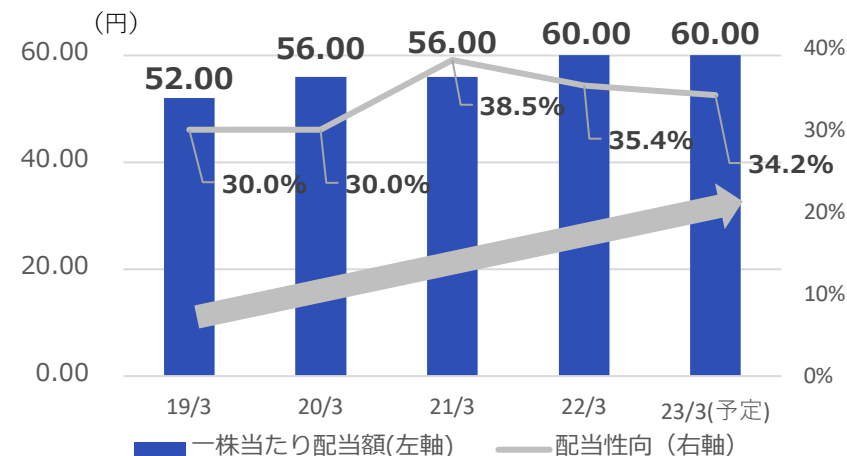
(単位：百万円、%)	22/3期	23/3期		増減	
	①通期実績	②当初計画	③修正計画	③-② 当初計画比	③-① 昨年実績比
売上高	302,746	311,000	340,000	+29,000	+37,254
売上総利益 (売上総利益率)	41,396 (13.7)	43,000 (13.8)	45,800 (13.5)	+2,800 (▲0.3)	+4,404 (▲0.2)
営業利益 (営業利益率)	14,383 (4.8)	13,100 (4.2)	14,900 (4.4)	+1,800 (+0.2)	+517 (▲0.4)
経常利益 (経常利益率)	15,639 (5.2)	14,500 (4.7)	16,000 (4.7)	+1,500 (±0.0)	+361 (▲0.5)
当期純利益 (当期純利益率)	11,535 (3.8)	10,800 (3.5)	11,600 (3.4)	+800 (▲0.1)	+65 (▲0.4)
ROE	8.7	8.0以上	8.0以上	-	-
受注高	340,184	280,000 ⇒345,000	365,000	+20,000	+24,816
参考) 単体業績予想	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	受注高
上段) 当初計画	225,000	10,100	12,100	9,300	200,000
⇒下段) 修正計画	⇒245,000	⇒12,100	⇒14,000	⇒10,300	⇒260,000

株主還元

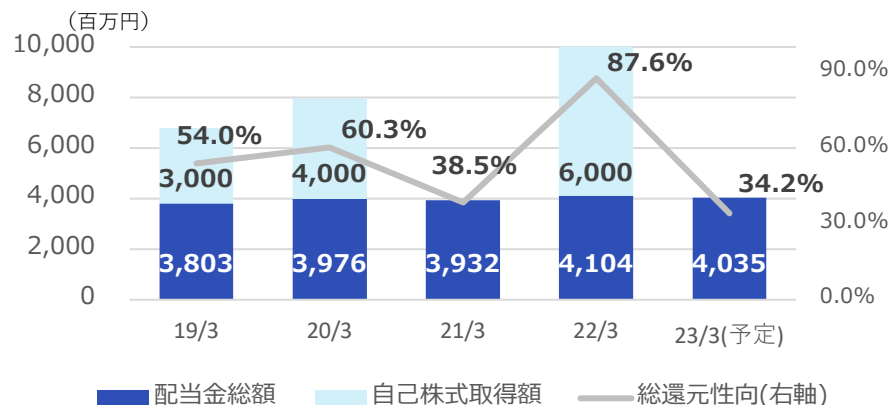
● 配当

	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 中間実績	2022年度 通期予想
1株当たり 年間配当金	56円	60円	30円	60円
1株当たり 当期純利益	145.56円	169.38円	—	175.23円
配当性向	38.5%	35.4%	—	34.2%

配当の推移



配当金総額・自己株式取得額・総還元性向の実績推移



<株主還元に関する基本方針>

配当による株主還元を基本とし、減配を行わず当社グループの利益成長に応じて配当を増やしていく方針。自己株式の取得は、中長期的に株主価値および企業価値を高める観点より、財務健全性と資本効率を踏まえつつ、市場環境や資本水準、事業投資機会等を総合的に勘案し機動的に実施。

3. 成長戦略の進捗

ESG・SDGs への取り組み

外部機関からの主な評価と受賞

環境クリエイター® TakasaGo!

 高砂熱学

成長戦略の取り組み進捗について①

施工プロセスの変革 T-Base®

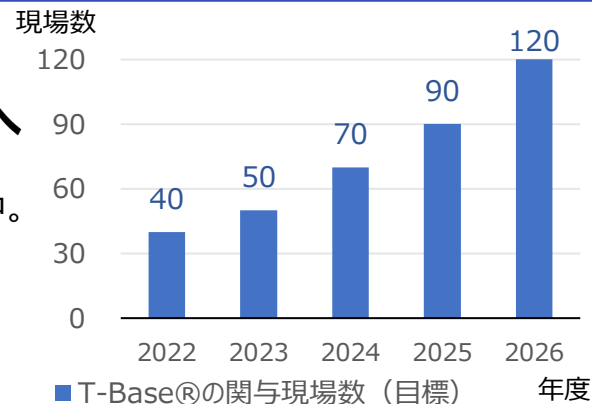
労働集約型の現場での施工管理から、プラットフォームでの生産管理へ

施工キャパシティの維持・拡大へ生産性向上が必須。

2022年5月～中核施設の本格稼働。施工標準化メニューならびに関与現場数が増加中。

環境負荷低減への貢献

- 再生エネルギー電力活用：4～11月約147,000kWh (66.3t-CO₂) の削減
- 東京都環境局「令和4年度革新的技術・ビジネス推進プロジェクト」において、廃プラの可視化・マテリアルリサイクルのプロセス確立の事業者に採択され、取り組みを推進。



全社最適受注活動

短工期で施工効率性の高い“産業設備”と工程遅延リスクが少ない“リニューアル(RN)”工事の受注比率の向上を図る。

⇒働き方改革への対応が求められる中、効率良く人的リソースの配分を行い、高い付加価値を提供。安定的な利益の創出へ

(単体) 工事種別受注比率

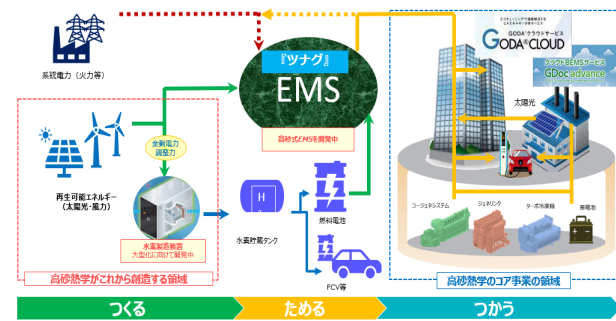
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期3Q
産業	41%	44%	49%
RN	56%	59%	54%

受注時みなし工事利益率は上昇

カーボンニュートラル事業

脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギー由来電力を用いて、グリーン水素を製造し、「つくる・ためる・つかう」を『ツナグ』事業の構築へ

- 水素製造装置の大型化開発を実施中
- 月面での水素・酸素生成に向け、製造装置の性能検証を継続して実施
- 脱炭素先行地域をはじめ各自治体他との連携プロジェクトに積極的に参画



成長戦略の取り組み進捗について②「人的資本」強化に関する取り組み

採用強化・多様性確保・人財育成・労働環境整備等を通じ、持続的な発展へ人的資本を強化

採用強化ならびに多様性の確保・推進

- ・新卒採用,DX等高度専門技能有する経験者採用強化
- ・女性管理職・管理職候補、外国籍社員比率増加

	2021.4	2022.4	2030 年頃
経験者採用管理職比率	8.9%	9.5%	現状より増加
経験者採用比率	15.8%	16.5%	現状より増加
女性管理職候補層比率	5.5%	6.3%	30%
女性管理職比率	1.5%	1.9%	10%
外国籍社員比率	1.5%	1.7%	現状より増加

- ・**プレ女性全国大会※1**を2022年11月22日に開催



※1→ 全女性社員(現時点では約400名)が、オンサイトで結集する全国大会を開催予定。これに先立ち、本社・本支店から20名の女性社員参加によるプレ全国大会を開催。

人財育成の強化

- ・サクセッションプランに基づく経営人財の育成
- ・目的別・階層別の実践的・多角的な教育プログラムの拡充（多様性推進、高度専門技術、事業開発セミナー など）
- ・DX・BIM化等、成長戦略の推進に向けた研修実施（2022年10月 神戸大学数理サイエンスセンター主催「次世代DXリーダ育成プログラム」へ社員を派遣）
- ・管理職候補以上社員を対象として、財務・会計リテラシー等の e-ラーニング実施
- ・協力会社役職員に対して育成支援、経営課題改善に貢献

役職員が能力を最大限に発揮出来るための人事制度や労働環境の整備

- ・働き方改革へ、受発注者一体となった対策の促進に向けて、社長名での要望書提出を開始（2022.10～）
 - ・定期的にエンゲージメントサーベイを実施。健康経営・Well-being推進に向けた施策の実施
 - ・柔軟な働き方、多様なキャリアパスを実現するための新たな人事制度の策定・見直し継続検討
 - ・従業員平均5%以上の給与水準引き上げ※を目標とする報酬体系の改定へ（2023.1.23プレスリリース）
- ※⇒2024年の初任給引き上げも含む【グローバル大卒・現行 24.2万 ⇒ 2024年4月～ 27万円（予定）へ】

高砂熱学のESG・SDGsの取り組み進捗、受賞・技術リリースについて

ESGの取り組み進捗

・TCFDフレームワークに則った報告

Co2排出量（スコープ3）：2030年度目標▲13.5%(対2019年度) 達成に向け、2021年度実績▲6.3%。
今後、SBT認証は、1.5℃目標の基準へ、削減目標水準の引き上げを検討。

・CDP 気候変動分野の評価「A-」（リーダーシップレベル）継続



・監査等委員会設置会社への移行を決議（2023年定時株主総会での承認可決を以て移行）

受賞・技術リリース

・第17回日本ファシリティマネジメント大賞「優秀ファシリティマネジメント賞」受賞

～研究拠点へのIoT導入・活用で施設管理業務のDX化 1日当たり巡回点検業務49.3%削減～

応募タイトル：みんなとみらいのオープンイノベーションに向けたFMの取り組み

受賞者：FM実践組織 ⇒ 株式会社 村田製作所

サービス提供者 ⇒ 高砂熱学工業(IoT導入・活用・運用支援)、TMES（運営維持）



・「石狩厚田マイクログリッドシステム」が、令和4年度北国の省エネ・新エネ大賞優秀賞受賞

～「再エネの地産地活」とグリーン水素を活用した「防災力の強化」を実現する地方の新たな電力供給モデル～

・地域冷暖房向け、AIを活用した熱源自動運転システム「GDoc®-DHC」を開発し、

国内最大級規模の地域冷暖房施設である「晴海アイランド地区熱供給センター」にて、安定稼働と導入による省力化(オペータ作業量が平均50%減)を確認

Appendix. 資料集

環境クリエイター® TakasaGo!

 高砂熱学

受注および販売の状況（単体・子会社別業績）

（単位：百万円、％）

		2021/3期 3Q	2022/3期 3Q	2023/3期 3Q	
		実績	実績	実績	増減率
受注高	単体	146,808	172,777	220,826	+27.8
	国内子会社	27,130	30,172	30,070	▲0.3
	海外子会社	27,687	37,604	52,393	+39.3
	調整額	▲6,881	▲5,818	▲847	－
	合計	194,744	234,735	302,443	+28.8
売上高	単体	145,873	147,705	172,102	+16.5
	国内子会社	27,005	29,192	27,979	▲4.2
	海外子会社	22,146	29,721	44,468	+49.6
	調整額	▲5,993	▲6,457	▲5,869	－
	合計	189,032	200,161	238,681	+19.2
連単倍率（売上高）		1.30倍	1.36倍	1.39倍	

受注および販売の状況（連結・事業別）

（単位：百万円、％）

			2021/3期 3Q		2022/3期 3Q		2023/3期 3Q		
			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減率
受注高	設備工事	一般設備	111,767	57.4	120,316	51.3	131,980	43.6	+9.7
		産業設備	78,581	40.3	109,607	46.7	165,445	54.7	+50.9
	設備機器の製造・販売		4,271	2.2	4,731	2.0	4,934	1.7	+4.3
	その他		124	0.1	79	0.0	82	0.0	+3.7
	合計		194,744	100.0	234,735	100.0	302,443	100.0	+28.8
	（うち海外）		(26,530)	(13.6)	(38,867)	(16.6)	(58,494)	(19.3)	(+50.5)
	（うち保守・メンテナンス）		(17,353)	(8.9)	(19,004)	(8.1)	(19,111)	(6.3)	(+0.6)
売上高	設備工事	一般設備	101,562	53.7	110,680	55.3	110,439	46.3	▲0.2
		産業設備	83,357	44.1	85,059	42.5	123,578	51.8	+45.3
	設備機器の製造・販売		3,987	2.1	4,341	2.2	4,581	1.9	+5.5
	その他		124	0.1	79	0.0	82	0.0	+3.7
	合計		189,032	100.0	200,161	100.0	238,681	100.0	+19.2
	（うち海外）		(22,311)	(11.8)	(29,723)	(14.8)	(44,491)	(18.6)	(+49.7)
	（うち保守・メンテナンス）		(16,800)	(8.9)	(18,444)	(9.2)	(18,557)	(7.8)	(+0.6)
繰越高	設備工事	一般設備	153,040	67.4	155,362	58.4	166,607	50.1	+7.2
		産業設備	72,181	31.8	108,849	40.9	163,243	49.1	+50.0
	設備機器の製造・販売		1,751	0.8	1,810	0.7	2,797	0.8	+54.5
	合計		226,973	100.0	266,023	100.0	332,649	100.0	+25.0
	（うち海外）		(32,292)	(14.2)	(38,597)	(14.5)	(59,552)	(17.9)	(+54.3)
	（うち保守・メンテナンス）		(2,319)	(1.0)	(1,958)	(0.7)	(2,464)	(0.7)	(+25.8)

（注）受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去している。

四半期別受注・売上実績（連結）

（単位：億円、％）

	受注					売上					
	2022/3期		2023/3期		増減率	2022/3期		2023/3期		増減率	
	四半期	累計	四半期	累計		四半期	累計	四半期	累計		
1Q	設備工事業	768	768	1,199	1,199	+56.1	542	542	709	709	+31.0
	一般設備	462	462	560	560	+21.3	299	299	317	317	+5.9
	産業設備	306	306	638	638	+108.5	242	242	392	392	+62.0
	設備機器の製造・販売事業	14	14	15	15	+8.5	13	13	12	12	▲3.0
	その他	0	0	0	0	▲2.9	0	0	0	0	▲2.9
	合計	783	783	1,214	1,214	+55.2	555	555	723	723	+30.1
	(うち海外)	(125)	(125)	(200)	(200)	(+59.5)	(94)	(94)	(131)	(131)	(+39.3)
	(うち保守・メンテナンス)	(73)	(73)	(65)	(65)	(▲11.1)	(54)	(54)	(54)	(54)	(▲0.2)
2Q	設備工事業	739	1,507	1,004	2,203	+46.2	653	1,195	769	1,479	+23.8
	一般設備	433	895	412	972	+8.6	368	668	371	689	+3.1
	産業設備	305	611	592	1,230	+101.2	284	526	397	790	+50.0
	設備機器の製造・販売事業	16	30	19	34	+12.9	13	26	15	28	+4.8
	その他	0	0	0	0	+1.8	0	0	0	0	+1.8
	合計	756	1,539	1,024	2,239	+45.5	667	1,222	784	1,508	+23.3
	(うち海外)	(103)	(229)	(252)	(453)	(+97.8)	(101)	(195)	(165)	(296)	(+51.8)
	(うち保守・メンテナンス)	(56)	(130)	(58)	(124)	(▲4.6)	(63)	(118)	(59)	(113)	(▲3.6)
3Q	設備工事業	791	2,299	770	2,974	+29.4	762	1,957	860	2,340	+19.6
	一般設備	307	1,203	347	1,319	+9.7	438	1,106	415	1,104	▲0.2
	産業設備	484	1,096	423	1,654	+50.9	323	850	445	1,235	+45.3
	設備機器の製造・販売事業	16	47	14	49	+4.3	16	43	17	45	+5.5
	その他	0	0	0	0	+3.7	0	0	0	0	+3.7
	合計	808	2,347	785	3,024	+28.8	778	2,001	878	2,386	+19.2
	(うち海外)	(159)	(388)	(131)	(584)	(+50.5)	(101)	(297)	(148)	(444)	(+49.7)
	(うち保守・メンテナンス)	(59)	(190)	(66)	(191)	(+0.6)	(66)	(184)	(71)	(185)	(+0.6)
4Q	設備工事業	1,031	3,331				1,009	2,967			
	一般設備	392	1,595				495	1,602			
	産業設備	639	1,735				514	1,365			
	設備機器の製造・販売事業	22	69				16	59			
	その他	0	0				0	0			
	合計	1,054	3,401				1,025	3,027			
	(うち海外)	(278)	(667)				(209)	(506)			
	(うち保守・メンテナンス)	(69)	(259)				(70)	(254)			

業績サマリー（個別）

（単位：百万円、％）

	2021/3期 3Q	2022/3期 3Q	2023/3期 3Q		
	実績	実績	実績	増減	増減率
売上高	145,873	147,705	172,102	+24,396	+16.5
売上総利益 （売上総利益率）	17,873 (12.3)	20,133 (13.6)	22,912 (13.3)	+2,779 (▲0.3)	+13.8 -
営業利益 （営業利益率）	6,123 (4.2)	7,503 (5.1)	7,653 (4.4)	+150 (▲0.7)	+2.0 -
経常利益 （経常利益率）	7,743 (5.3)	9,553 (6.5)	9,288 (5.4)	▲265 (▲1.1)	▲2.8 -
四半期純利益 （四半期純利益率）	5,139 (3.5)	7,104 (4.8)	6,839 (4.0)	▲265 (▲0.8)	▲3.7 -

受注高	146,808	172,777	220,826	+48,048	+27.8
繰越高	193,497	226,238	271,185	+44,947	+19.9

工事種類別受注・完成工事高（個別）

工事種類別受注工事高（個別）

（単位：億円、％）

		2021/3期			2022/3期			2023/3期		
		3Q	通期	通期 構成比	3Q	通期	通期 構成比	3Q	3Q 増減率	3Q 構成比
合 計		1,468	2,224	100.0%	1,727	2,419	100.0%	2,208	+27.9%	100.0%
一般設備・ 産業設備	一般設備	946	1,319	59.3%	1,017	1,347	55.7%	1,133	+11.4%	51.3%
	産業設備	522	905	40.7%	710	1,071	44.3%	1,074	+51.3%	48.7%
新築・ リニューアル	新築	486	971	43.7%	581	982	40.6%	1,029	+77.1%	46.6%
	リニューアル	981	1,253	56.3%	1,145	1,437	59.4%	1,179	+3.0%	53.4%

工事種類別完成工事高（個別）

（単位：億円、％）

		2021/3期			2022/3期			2023/3期		
		3Q	通期	通期 構成比	3Q	通期	通期 構成比	3Q	3Q 増減率	3Q 構成比
合 計		1,458	2,117	100.0%	1,477	2,206	100.0%	1,721	+16.5%	100.0%
一般設備・ 産業設備	一般設備	846	1,276	60.3%	923	1,346	61.0%	929	+0.7%	54.0%
	産業設備	612	841	39.7%	553	859	39.0%	791	+43.0%	46.0%
新築・ リニューアル	新築	634	847	40.0%	624	943	42.8%	751	+20.4%	43.6%
	リニューアル	823	1,270	60.0%	852	1,262	57.2%	969	+13.7%	56.3%

（注）当社国際G事業統括部のみの数値、海外は現地法人（連結子会社）を中心に展開している。

将来予測に関する注意事項

この資料に掲載してある将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめ御了承ください。

IRに関するお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社

財務・IR統括部 コーポレート・コミュニケーション室 中村、平木

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア12階

TEL : 03-6369-8215 FAX : 03-6369-9103

メールアドレス :

isao_nakamura@tte-net.com; terumasa_hiraki@tte-net.com